

第28回 横浜環境活動賞 候補者を募集します！

1 「横浜環境活動賞」とは

地域で様々な環境活動を積極的に行っている市民（個人・団体）、企業、児童・生徒・学生の皆様を表彰する制度です。これにより、環境に対する関心をより一層高めていただくとともに、地域の環境活動を推進し、環境にやさしいまちづくりを進めます。

2 表彰内容

(1) 部門 「市民の部」「企業の部」「児童・生徒・学生の部」
(裏面参照)

(2) 表彰の種類

【大賞】各部門からそれぞれ1者を表彰

【実践賞】大賞以外の受賞者

【生物多様性特別賞】全応募者の中から生物多様性の保全・再生・創造に特に貢献している1者を表彰



<第26回表彰式の様子>

3 募集期間

令和2年10月5日（月）～11月20日（金）必着

4 応募方法

応募用紙をホームページからダウンロードし、必要書類とともに、郵送又はEメールでご提出ください。他薦の場合は、推薦用紙も添えてください。

*募集案内は区役所広報相談係、市庁舎市民情報センター等で配布します。

◆「横浜環境活動賞」ホームページ

https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kankyohozen/kankyo_kyoiku/katsudoshou/

横浜環境活動賞

検索

5 選考方法

学識経験者などで構成する「横浜環境活動賞審査委員会」が選考します。

(1) 書類審査（書面による質疑応答あり）

(2) 審査委員会（審査委員による意見交換あり） 令和3年2月17日（水）（予定）

6 表彰式 令和3年6月に開催予定です。

受賞すると・・・

- ・国の表彰制度への推薦候補者になります。
- ・受賞された取組について、記者発表やホームページ等で、市がPRします。



お問合せ先

環境創造局政策課環境プロモーション担当課長 池谷 庸子 Tel 045-671-3830

裏面あり

第27回横浜環境活動賞受賞者

○市民の部（12団体）

【大賞】

NPO 法人 海の森・山の森事務局

（活動内容）

青少年の健全育成、自然環境の保全、芸術振興に寄与することを目的に、幼児・小学校低学年から高齢者まで多くの人たちに対し、独自に撮影した映像を活用し自然環境保護についての普及啓発事業を行う。小学校への環境出前授業、大岡川や茅ヶ崎沖・城ヶ島海底の清掃、写真展開催、広報紙発行などを実施。

【実践賞】

- ・ 荏子田太陽公園愛護会
- ・ 大岡川夢ロードデッキサポーターズ
- ・ 上星川レジデンス（上星川グリーンアッププロジェクト）
- ・ グリーンバード横浜南チーム
- ・ 一般社団法人 里海イニシアティブ
- ・ NPO法人 道志水源林ボランティアの会
- ・ とつかエココーディネーター協議会
- ・ なか区民クラブ：バラ教室部会
- ・ 特定非営利活動法人 ぷらっと
- ・ 美里橋サークル
- ・ みどりと水を守り育てる「地域環境向上委員会」



<12月に行われた大岡川での清掃活動>

○企業の部（5社）

【大賞】

株式会社協進印刷

（活動内容）

印刷時に排出される損紙を封筒やメモ帳へ、製版プレートの保護紙を包装紙へ、と再利用。企業等にリユースやリサイクルを提案し、例えばリユース封筒は社外報を送る際に活用されている。また、学校や企業、地域住民向けに環境セミナーや環境保護啓発を行い、環境教育の実施など、CSRを軸に共創を進めている。

【実践賞】

- ・ 株式会社ダイイチ
- ・ 株式会社タツノ 横浜工場
- ・ 太陽油脂株式会社
- ・ 生活協同組合ユーコープ



<印刷時に排出される損紙を活用したリユース封筒>

○児童・生徒・学生の部（2団体）

【大賞】

横浜市立金沢小学校

（活動内容）

5月にマリンフェスタとして1年生から6年生まで海をテーマにした体験活動（海の公園の清掃活動など）を行っている。また、4年生はアマモの種から苗を育て、海へ戻す活動を継続的に行っている。環境保全に取り組む人々の思いを知り、海が豊かになるために自分にできることを児童が主体的に考え、活動している。

【実践賞】

- ・ 横浜市立小机小学校 サクラソウプロジェクト（生物多様性特別賞 同時受賞）



<海をテーマにした体験活動（海の公園の清掃活動など）>